

“インプラント”が保険適用になりました。

今回承認されたインプラントは「シリコンジェルのラウンド型」
手術は認証を取得した医療機関でのみ受けられます。

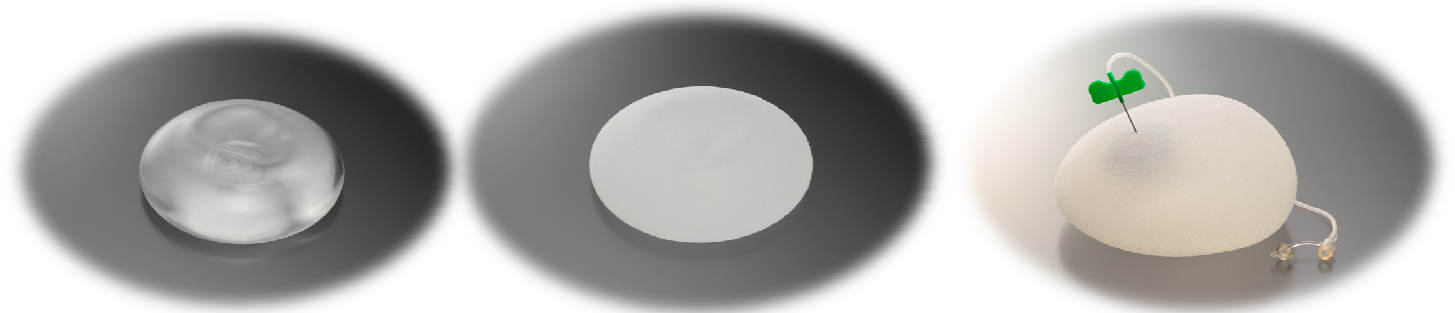
厚生労働省中央社会保険医療審議会は2013年6月12日、乳房再建手術に使用するインプラント（人工乳房）の保険適用を承認し、7月1日からその適用が開始されました。保険適用の承認まで乳房再建手術を待っていた方にとってもこれはとても大きな朗報です。

これまでインプラントによる乳房再建手術を受ける方は、保険がきかない自由診療となる為、片側で60万円～100万円程度の手術費用を全額自己負担しなければなりませんでした。

今回、厚生労働省が「乳房再建手術は乳がんの治療の一環」であり、乳房再建のためのインプラント使用は「美容整形目的とは異なる」と判断したことで保険適用への道が開かれ、患者さんの経済的負担が大きく軽減されることになりました。

ただし、保険適用対象の手術にはいろいろな制約があります。

7月からインプラントによる乳房再建手術がすべて無条件に保険適用になったわけではないという点です。注意すべきことのひとつは、**新たに認定を受けた医療機関でなければ保険適用対象の手術を行うことができないこと**。もうひとつは、**保険適用対象となるのは特定のティッシュエキスパンダーとインプラントであるということです**。また保険適用となるのは、**乳がんの「全摘出手術後」の乳房再建でインプラントを用いるケースに限られています**。米女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが受けたことで注目を集めた、予防のための乳房切除に伴う再建手術などは適用の対象外です。



認定を受けた医療機関だけが保険適用の乳房再建手術を行います

今回の制度化によって、保険適用となる再建手術を行えるのは、日本乳房オンコプラスチックサージャーリー学会が一定の要件に基づいて「実施施設」としての認定を与えた医療機関に限られることになりました。

認定の要件とは

- ① 一定の認定講習会を受講した医師が勤務する医療機関であること
- ② 十分な知識と経験を有する医師によって、体制の整った医療機関で乳房再建用のティッシュエキスパンダーとインプラントが使用されるような措置を講じること

当院はこれらの条件を満たし、二次再建施設として認定されています。

詳しくはこちらまでお問い合わせ下さい。

JMA海老名総合病院附属 海老名メディカルサポートセンター 美容医療センター

☎ 046-233-8308